

# 不撓不屈

ふとうふくつ

## 大震災で打撃

「この会社を継がせてください」。昭和製作所（東京都大田区）社長の舟久保利和は、父で現会長の利明に頭を下げた。父はこれまで息子に会社を継げと言ったことはなかった。だが、継ぐことを決意した利和は覚悟を示すべく、あえて頭を下げた。こうして3代目社長となる利和が2006年に入社した。

## 昭和製作所

③

### 立て直しから成長へ

当時は世界的な好景

気。利益が拡大していく

中で生産管理、製造、営業のひと通りを経験し

た。リーマン・ショック

てしまう」。危機感が利

翌年の09年には取締役

和を動かした。副社長に

就任し、荒波も乗り切っ

た。ところが11年3月、東

日本大震災で状況が一変

切った13年、満を持して

する。大口の取引先であ

社社長就任を迎えた。

### 固定費を削減

「このままではつづれ

た。危機感が利

和を動かした。副社長に

就任し、経営の主導権を

自ら握った。そしてさま

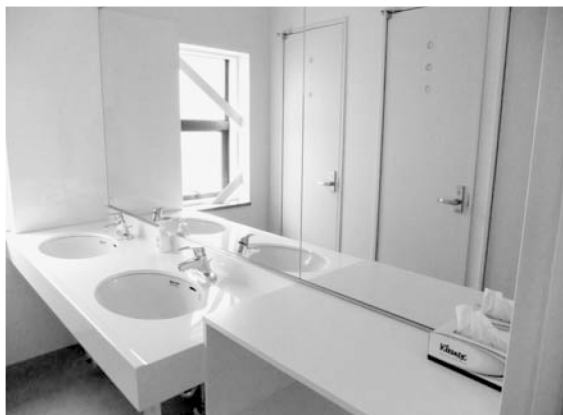
ざな懸案事項を整理し

てきた。現在は利益を

次につなげるために何を

すべきかを考える。「立

て直し」から「成長」



### 移転に伴い、女性用トイレを改装

財務体質を見直し、現在の新本社工場に直して、金銭移転した。

### 必要な部分に投資

徹底的に良くしていった。ただ、利和が行ったのは無駄の削減だけではな

い。女性を含めた新卒採用を見越して新本社工場

移転も決断しに清潔なトイレと更衣室

た。第2工場を整備するなど、必要な部分にはきちんと投資し

た。視野に入れて

た。

## 未来見据え本社工場移転

経営を立て直すためにの数を減らし、コピー機購入していた同じ大田区

の数を減らし、コピー機購入していた同じ大田区

「当時の社員は全員が過去に1社以上を経験し

へ、経営戦略は次の段階へと突入していく。

（敬称略）